

## ○どんなコースがいいかな ～オリエンテーリング普及に向けて～



2021 ワールドマスタースゲームズ in KANSAI のオリエンテーリング競技が香美町で行われるため、香美町生涯教育課のご指導を受け、これまでオリエンテーリングについて学び、コースづくり、ミニ大会の運営などを授業で行ってきました。

2月初旬には、日本オリエンテーリング協会会長の山西哲郎氏が本校と香美町を訪問され、オリエンテーリングの普及とともに、高校生の社会教育連携活動を推進してほしいとの依頼がありました。

2月18日(火)2年生スポーツ系、生涯スポーツ探究Ⅰの授業は、オリエンテーリング普及に向け、香美町内の小学校にオリエンテーリングを紹介するための小学校ごとのマップ作りを行いました。各グループが、村岡小学校、小代小学校、射添小学校に分かれて作成していきました。これまでも、兎和野高原での兎塚小学校児童とのオリエンテーリング大会、校内でのスポーツ系1年生の体験大会などを行ってきたので、生徒も手慣れたものです。地図も手際よく作成していきます。小学生が楽しめるよう、今後の現地調査も含めて、コースづくりを行っていきます。

## ○この石碑って? ～誰に聞いたらわかる? 石碑の意味 1年地域学入門～



2月18日(火)1年地域創造系地域学入門では、鳥取大学ギンナン先生のご指導のもと、探求活動を行っています。

今日のテーマは、村岡区、小代区にある石碑。生徒がフィールドワークの末、見つけてきた石碑に

ついて調査し、その結果をプレゼンするというものでした。

生徒が調べてきた石碑の中には、但馬牛の種牛(田尻号)をつくった「前田周助氏」のものがありました。次回は、専門家の講師と香美町にある石でできためずらしい史物を見るために、フィールドワークに出かける予定です。深い学びへと探求学習が続きます。

